

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221121055	基礎栄養学Ⅱ Basic Nutrition Ⅱ	竹村ひとみ			2	選択	2前期

科目の概要
 基礎栄養学は、DP2に記載された管理栄養士に必要な疾病・疾病予防・食育に関する基礎知識・技能を身に付け、DP3に記載された社会に貢献する管理栄養士になるための基盤となる科目である。DP1に記載された建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を発揮・活用しながら、学修内容の理解・修得に繋げる。基礎栄養学Ⅱでは、基礎栄養学Ⅰで学んだことを基に、各栄養素の機能について学び、健康の保持・増進、生活習慣病の発症予防・重症化予防における栄養素の基礎的役割を理解する。特に、タンパク質、ビタミン、ミネラルの生理機能、体内代謝・調節機構、他の栄養素との関係について理解を深める。さらに、水・電解質、エネルギー代謝、遺伝子と栄養について学ぶ。

学修内容	到達目標
① 摂取した食物中の栄養素が体内でどのように消化、吸収、代謝、排泄されるのかについて学修する。 ② 栄養素の代謝とその生理的意義について学修する。 ③ 水・電解質の代謝について学修する。 ④ エネルギー代謝について学修する。 ⑤ 遺伝子と栄養の相互作用について学修する。	① 摂取した食物中の栄養素が体内でどのように消化、吸収、代謝、排泄されるのかを理解し、個人の健康維持、疾病予防に関する課題解決に繋げることができる。 ② 栄養素の代謝と生理的意義を理解し、個人の健康維持、疾病予防に関する課題解決に繋げることができる。 ③ 水・電解質の代謝について理解し、説明することができる。 ④ エネルギー代謝について理解し、説明することができる。 ⑤ 遺伝子と栄養の相互作用について理解し、説明することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	学修内容を修得するため、テキストを活用して予習に取り組むことができる。重要点や分からない点を抽出することができる。
	働きかけ力	
	実行力	学修内容を修得するため、テキストを活用して予習に取り組むことができる。分からない点は、自ら調べることができる。
考え抜く力	課題発見力	学修内容の疑問点や自身に不足している点を抽出し、その内容を解決するための自己学修ができる。
	計画力	
	創造力	今までの知識を活用しつつ、新たな知識の獲得のための自己学修ができる。
チームで働く力	発信力	自分の考えをまとめて発言することができる。分からないことや疑問に感じたことに対し、質問することができる。学修内容を分かりやすく整理しまとめることができる。
	傾聴力	他者の発言に耳を傾け、必要なことは必ずメモを取る。相手の意見や伝えたいことを引き出すことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。提出物を期限までに提出できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献
 テキスト：健康・栄養科学シリーズ「基礎栄養学」（南江堂）
 その他：適宜プリントを配布する。必要に応じて外部webサービスを紹介する。

他科目との関連、資格との関連
 「基礎栄養学Ⅱ」は、学科専門科目の専門分野に位置する。「基礎栄養学Ⅰ」で獲得した知識・技能を活用する。また、並行して履修する「食事摂取基準論」「応用栄養学Ⅰ」「食事設計演習」、次に学修する「基礎栄養学実験」の基盤となる科目である。
 関連する資格は、管理栄養士、食品衛生管理者、食品衛生監視員である。

学修上の助言	受講生とのルール
栄養学に関する基本的かつ幅広い知識を修得するために、関連科目のテキストを活用して欲しい。 専門科目を学ぶための基礎となる科目である。不明な箇所を残さないよう、毎回復習するよう努める。	授業で配布する資料の予備は原則保管しない。自分できちんと管理すること。 Google classroomを活用し、資料の配付や課題の提出を行うこともある。 授業中の私語は慎み、積極的に取り組みこと。 遅刻3回を欠席1回として扱う。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	75	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・到達目標に沿った基礎的知識の獲得、活用、課題解決に向けた提案ができるかを評価基準とする。 <pisa型学力の評価> 知識の獲得（到達目標①～⑤） 40% 知識の活用（到達目標①～⑤） 40% 獲得した知識を活用した課題解決（到達目標①②） 20% ・次の到達レベルをもって合格の基準とする。 S：栄養の基本的概念および意義、各栄養素の体内動態および役割について、重要な内容を全て理解し、適切な語句を用いて説明できる。 A：学修内容に関する重要な内容を80%以上理解している。 B：学修内容に関する重要な内容を70%以上理解している。 C：学修内容に関する基礎的な内容を理解している。 F：Cのレベルに達していない。 	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
	平常評価	小テスト	15	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・毎授業で修得する基礎的知識の獲得について確認する。 授業で学修した内容を出題範囲とする。 全ての小テストの得点を評価対象とする。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤	✓	
		レポート	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> （主体性） 予習により、学修内容の要点をまとめることができる。 （実行力） 予習により、学修内容の不明な点について調べることができる。 （課題発見力） 学修内容の疑問点や不足している点を抽出することができる。 （創造力） 学修した内容を基に、問題を作成できる。 （発信力） 学修内容を分かりやすく整理しまとめることができる。疑問点や質問に対して自分の考えを発信できる。 （傾聴力） 話す相手に意識を向け、必要なことはメモを取る。 （規律性） 提出物を期限までに提出できる。 	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)は、各栄養素の体内動態および役割、エネルギー代謝、遺伝子と栄養について、修得すべき内容を全て理解し、重要語句を使用して論理的に説明することができる。</p> <p>A(優)は、上記の項目について、修得すべき内容を十分理解し、適切な語句を使用して説明ができる。</p>	<p>各栄養素の体内動態および役割、エネルギー代謝、遺伝子と栄養について、修得すべき内容をほぼ理解できている。</p> <p>栄養素の基礎的役割に関する重要語句の意味を理解し、用語を正しく使うことができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	タンパク質① タンパク質とアミノ酸の体内代謝について学ぶ	講義、ペアワーク ディスカッション	タンパク質とアミノ酸の体内代謝について説明できる	(予習) テキストp47-48, 162-164を読み、要点をまとめる (復習) タンパク質の体内代謝について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	タンパク質② 食後、食間期のタンパク質・アミノ酸代謝、臓器差について学ぶ	小テスト、解説 講義、ペアワーク ディスカッション	食後、食間期のタンパク質・アミノ酸代謝の臓器差について説明できる	(予習) テキストp166-171を読み、要点をまとめる (復習) 食後、食間期のアミノ酸代謝・臓器差について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	タンパク質③ 窒素出納、タンパク質の栄養価について学ぶ	小テスト、解説、 フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	窒素出納、タンパク質の栄養価について説明できる	(予習) テキストp165-166, 171 -174を読み、要点をまとめる (復習) 窒素出納、タンパク質栄養価を整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	タンパク質④ アミノ酸代謝と関連する代謝疾患について学ぶ	小テスト、解説、 フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	アミノ酸代謝と関連する代謝疾患について説明できる	(予習) テキストp175-179を読み、要点をまとめる (復習) アミノ酸代謝と代謝疾患について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	ビタミン① ビタミンの分類と特徴、脂溶性ビタミン(ビタミンA)の構造と生理機能、吸収、関連疾患について学ぶ	小テスト、解説、 フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	ビタミンの分類と特徴、ビタミンAの構造と生理機能、吸収、関連疾患について説明できる	(予習) テキストp35-79, 93-94, 199-202を読み要点をまとめる (復習) ビタミンAの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	ビタミン② 脂溶性ビタミン(D, E, K)の構造と生理機能、関連疾患について学ぶ	小テスト、解説、 フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	ビタミンD, E, Kの構造と生理機能、関連疾患について説明できる	(予習) テキストp203-208, 95を読み要点をまとめる (復習) ビタミンD, E, Kの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	ビタミン③ 水溶性ビタミンの構造を生理機能、関連疾患について学ぶ	小テスト、解説、 フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	水溶性ビタミンの構造と生理機能、関連疾患について説明できる	(予習) テキストp208-218, 96を読み、要点をまとめる (復習) 水溶性ビタミンの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	ビタミン④ ビタミンの代謝と栄養学的機能、他の栄養素との関連について学ぶ	小テスト、解説、 フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	ビタミンの代謝と栄養学的機能、他の栄養素との関連について説明できる	(予習) テキストp218-224を読み、要点をまとめる (復習) ビタミン代謝と栄養学的機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ミネラル① 多量ミネラル (P, Ca, Mg)の体内分布、生理機能、関連疾患について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	多量ミネラル (P, Ca, Mg)の体内分布、生理機能、関連疾患、Caの吸収について説明できる	(予習) テキスト p227-234, 97-98を読み、要点をまとめる (復習) 多量ミネラルの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	ミネラル② 多量ミネラル(Na, K)、 微量ミネラル(Fe)の体内分布、生理機能、関連疾患について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	多量ミネラル(Na, K)、 微量ミネラル(Fe)の体内分布、生理機能、関連疾患について説明できる	(予習) テキスト p234-238を読み、要点をまとめる (復習) 多量・微量ミネラルの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	ミネラル③ 微量ミネラル (Fe, Cu, Zn, Mn)の体内分布、生理機能、関連疾患について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	微量ミネラル (Fe, Cu, Zn, Mn)の体内分布、生理機能、関連疾患、Feの吸収について説明できる	(予習) テキストp98-99, 240-245を読み、要点をまとめる (復習) 微量ミネラルの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	ミネラル④ 微量ミネラル (I, Se, Mo)の体内分布、生理機能、関連疾患、他の栄養素との関連について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	微量ミネラル (I, Se, Mo)の体内分布、生理機能、関連疾患、他の栄養素との関連について説明できる	(予習) テキスト p245-251を読み、要点をまとめる (復習) 微量ミネラルの生理機能について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	水・電解質の代謝 体水分の分布、水の出入と調節、電解質の代謝調節について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	体水分の分布、水の出入と調節、電解質の代謝調節について説明できる	(予習) テキスト p253-267を読み、要点をまとめる (復習) 水・電解質の代謝について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	エネルギー代謝 エネルギー代謝、エネルギー消費量の算出について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	エネルギー代謝、エネルギー消費量の算出について説明できる	(予習) テキスト p181-197を読み、要点をまとめる (復習) エネルギー代謝、エネルギー消費量の算出について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	遺伝子と栄養 遺伝形質と栄養の相互作用、疾患との関係について学ぶ	小テスト、解説、フィードバック 講義、ペアワーク ディスカッション	遺伝形質と栄養の相互作用、疾患との関係について説明できる	(予習) テキスト p269-280を読み、要点をまとめる (復習) 遺伝形質と栄養の相互作用、疾患との関係について整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力